式辞

新成人の皆さん、おめでとうございます。

若さにあふれ、希望に燃える皆さんに、心からお祝いとお慶びを申し上げます。

また、今日まで皆さんを愛情深く育んで来られましたご両親をはじめ、ご家族の皆様方にも重ねてお慶びを申し上げます。そして、ご多用の中、成人式にご臨席いただきました、ご来賓の皆様並びに恩師の諸先生方に厚く御礼申し上げます。

本日成人式を迎えた皆さんは、ご両親やご家族、そして、お世話になった様々な方々への感謝の気持ちを抱いているのではないでしょうか。成人の日は、「大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます日」とされています。これまでの２０年間の歩みを思い返すと、ご家族や友人、恩師、地域の方々など、多くの方々の支えがあったことと思います。その方々への感謝の気持ちを決して忘れないでください。そして、これからは自分が地域社会の担い手となり、家族をつくり守り育てていく立場になるということをしっかりと受け止め、人生を実り豊かなものにしてください。

さて、私たちは、常に大きな変化の中に生きています。新型コロナウイルス感染症の脅威は、私たちの行動や意識にも影響を与え、日常を変えてしまいました。このような状況だからこそ、思いやりの心を抱き、お互いに理解し合い、人と人とのつながりや住み良い地域を大切にすることが大切になってきます。アフターコロナの本市の在り方を皆さんと共有し、「生まれてよかった、育ってよかった、住んでよかった」と誰もが感じられる“日本一暮らしやすいまち”づくり」のために更なる取り組みを推進してまいりますので、皆さんにも新成人となったことを機に、改めて地元多賀城のことについて触れ、郷土愛を育んでいただければ幸いです。

皆さんが育った、この悠久の歴史息づく多賀城は、令和六年に創建１３００年を迎えます。この記念すべき年を盛り上げるため、多賀城創建１３００年記念事業を進め、新たな文化の発信や個性豊かな魅力を創出し、宮城そして東北に新たな価値を創造し、地域活力の一層の向上を目指していきます。そのためにも多賀城の未来の担い手である新成人の皆

さんの若い力が必要となります。若さの最大の武器はポジティブな思考のもとでの行動力です。今はＳＮＳなどによって、誰でも簡単に情報発信が可能となっております。私も様々な方法で情報発信をしていきますので、ともに記念すべき年を盛り上げてまいりましょう。

そして、未来の担い手である皆さんの新しい視点と発想力が遺憾なく発揮されることを期待していますので、ぜひ新しい時代を切り拓いていってください。

結びに、本日の成人式の実施に当たり、昨年から話し合いを重ね、式典の企画・運営を行われた実行委員会の皆さんのご尽力に深く感謝するとともに、成人を迎えた皆様、そして会場にお集まりの皆様にとって令和四年がよい年となりますようお祈り申し上げ、式辞といたします。

本日は誠におめでとうございます。

令和四年一月九日

多賀城市長　深谷　晃祐